

歳出予算事業概要書

款	07 商工費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2504000000				
項	01 商工費							所属課名	観光課				
目	03 観光費	40,084	40,523	38,786	38,418	0	0	内線番号					
大	002 観光協会助成事業							実施 計 画	部		実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小	00			0	0	0	38,418		節				
細	0		0	0	0	0			細節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要 観光イベント事業の実施並びに協力、顧客をしぼった効果的な観光客誘致宣伝の実施、 受け地の魅力作り、等を行う。 (2) 事業の効果 事業の実施により、入込み客増加を図り、地域の振興の効果を生み出している。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					19	負担金補助及び交付	38,418						
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業計画 ・地元企業、地元団体の関係先への誘客活動 ・地元企業商品とタイアップした情報発信 ・県外でのイベントに物産、観光コーナー開設 ・米子発の中海圏域、大山圏域をめぐる観光周遊バスの整備・協力 ・かにバスの運行、協力 ・首都圏のメディアを利用した誘客 ・首都圏対策関係者店舗を利用した宣伝 ・皆生温泉海水浴場の清掃事業 ・山陰中央リゾート協議会との共同事業 ・米子空港利用促進懇話会との共同事業 ・テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等マスメディアを利用した観光宣伝 ・ポスター、リーフレット、散策マップの作成、配布 ・電照広告、野立広告による観光宣伝 ・会員研修、下町ガイド研修による受け地のホスピタリティの向上 ・米子市観光キャンペーン事業(城山フェスティバル、加茂川まつり等)の実施 (2) 事業効果 上記の事業実施により、受け地の魅力が向上され、観光客が増加し地域が活性化される。					6. 財源の説明								
					1 財源内訳 一般財源 2 事務事業評価の反映状況 評価の結果・・・効率化・改善 人件費削減に着手し、7%の基本給カットを行う。他方で事業の見直しを進める。								
目的別													
性質別													